

# 日本イスパニヤ学会 第45回大会プログラム

【期 日】 1999年10月30日(土)～31日(日)  
【会 場】 京都外国語大学 〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6  
【連絡先】 坂東省次研究室 Tel:(075)322-6121 Fax:(075)322-6246

## 第1日(30日)

理事会 11:00-12:45 国際交流会館(9号館)4階会議室

総 会 13:00-13:50 7号館 4階(741階段教室)

### 研究発表

#### I 言語 7号館 4階 (742階段教室)

司会:三好 準之助

14:00-14:30 古川 亜矢 「スペイン語普通数量詞の連体用法と遊離用法」

14:30-15:00 山村ひろみ 「estar+gerundio の記述的分析と考察」

司会:西川 喬

15:00-15:30 江藤 一郎 「現在分詞の用法の再検討」

15:30-16:00 和佐 敦子 「A lo mejor と直説法:命題とモダリティの観点から」

#### II 文学 7号館 4階 (741階段教室)

司会:杉山 晃

14:00-14:30 久住 真由 「バスにとっての鏡の重要性」

14:30-15:00 野村 竜仁 「『エル・クロタロン』の<Naturaleza>と  
エラスムスの<痴愚>」

司会:田尻 陽一

15:00-15:30 磯野 吉美 「アントニオ・ブエロ・バリェホの空間」

15:30-16:00 太田 靖子 「ホセ・ファン・タブラーダの『花菱』における  
日本の俳句の影響について」

### 懇 親 会

17:30-20:00 11号館2階ラウンジ

(会費5000円)

\* 同封の葉書にて10月10日までに出欠をお知らせください。

休 憩 室 8号館4階 841教室 および 842教室  
書籍展示会場 8号館4階ロビー

## 第2日(31日)

### 研究発表

I 言語 7号館4階 (742階段教室)

司会:宮本 正美

10:00-10:30 仲井 邦佳 「中世スペイン語 tan bien...como と  
también の起源について」

10:30-11:00 堀田 英夫 「HTMLによるスペイン語教材の作成」

11:00-11:30 高橋 覚二 「補助教材としてのHTML言語」

司会:新田 増

11:30-12:00 BALMASEDA M., Enrique:  
"La aventura de la castellanización en América"

12:00-12:30 原 誠 「スペイン語のいわゆる<既然形>の創出文法的解釈」

#### II 文学 7号館4階 (741階段教室)

司会:竹村 文彦

10:00-10:30 平井 うらら 「ロルカの戯曲作品の日本における受容と影響について  
-- 導入初期を中心として--」

10:30-11:00 PUEBLA, Ceferino "Tiempo de silencio: realismo dialéctico  
y crítica histórico-social"

11:00-12:00 牛島 信明 「引用のポエティックス:  
『聖書』と『ドン・キホーテ』の場合」

#### III 文化 8号館4階 (842教室)

司会:小池 和良

10:00-10:30 立岩 礼子 「イスパノアメリカにおける植民地時代の女性に関する  
一考察:ヌエバ・エスパーニャ副王領を中心に」

10:30-11:00 杉浦 勉 「ビクトル・エリセの自転車:  
ポストフランコのスペインとジェンダー表象について」

司会:佐々木 孝

11:00-11:30 角田 哲康 「後期ウナムーノ哲学における存在の概念について」

11:30-12:00 GONZALEZ, Darío  
"Arquitectura mestiza hispanoamericana: El sillar de Arequipa"

休 憩 室 8号館4階 841教室

書籍展示会場 8号館4階ロビー

\*\*\*\*\*

\*特別講演 14:00-15:30 7号館4階 (742階段教室)

司会:坂東 省次

◇ 講演者 Prof. Dr. D. Jesús SANCHEZ LOBATO  
(Universidad Complutense de Madrid)

◇ 演 題 "El componente cultural en la enseñanza de español"